

特別定額給付金が入る前のつなぎ支援が必要だったのでは？

マイナンバーカードを使ったオンライン申請が混乱を招き、全国で支給が遅れる原因になったと指摘される国からの1人10万円の特別定額給付金でしたが、生駒市でも担当部署は、その「使えなさ」を認識し、当初はオンライン申請と郵送申請を同一時期の5月23日に開始にしようと計画していました。しかし、5月連休中にトップからの指示があったのか、急遽オンライン申請の開始を5日に早めたことで、マイナンバーカードの暗証番号を忘れた方等の問い合わせで現場は混乱に陥り、また、入金業務と発送業務を並行することになり、結局、申請書の送付は25日になりました。

■周りの市民の声を聴きすぎてしまう市長

5月1日の市長のFacebookの定額給付金に関する投稿には、他市に比べてオンライン申請開始が「遅い」との市民からのコメントが少なからず寄せられています。その後、スケジュールが変更になりました。

市民ひとりひとりの声を聴くことは大切ですが、**トップは全体最適解を求めるべきです**。そのうえで、本当に給付が急がれる方には、条件を問わない10万円の融資制度（給付金を返済に充てる。）など市の独自財源で「先払い」するつなぎの支援策を用意しておくべきだったと塩見は考えます。



■給付業務は総務が感染症対策本部のもとで行うべき

生駒市では福祉健康部生活支援課が、他部署からの応援要員の動員を受けて給付金業務を担っていました。どこの部署が担おうと動員するのは同じですが、どこを中心に据えるかは大事です。

一人10万円ずつ配るという極めて事務的な業務です。それを生活支援課という最もコロナ禍で困りごとを抱えた市民に正面から向き合わなければいけない部署に担当させたのは誤りでした。また、今年は大きな組織改正がありましたが、人事異動も柔軟な対応をすべきでした。

いこま市民パワー(株)は生駒市のトンネル会社に！？

いこま市民パワー(株)が馬脚を現してきました。市内再生エネルギーの地産地消率は3.3%、利益をコミュニティサービスに還元率は2.2%にとどまり、誇大広告の地域新電力会社であるのは今にはじまったことではありません。

が、市民が損することで会社が得た利益で、「市長」がやりたいコミュニティサービスを「市長」に代わって「社長」が、懇意にしている事業者を使って実行しようとしている実態が見えてきました。

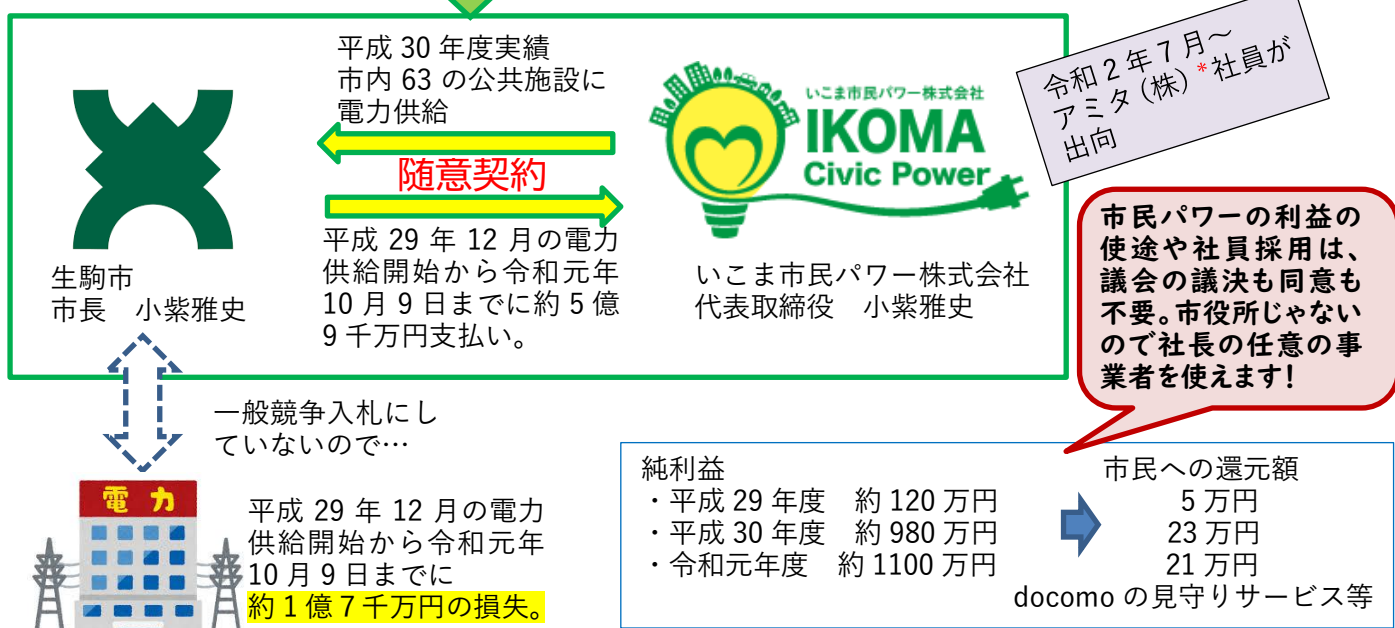
さて、一昨年度から毎年、この契約の不法、不当性を訴え、住民監査請求→訴訟を繰り返していますが、前回の監査請求以降の損害賠償を求める第3次の監査請求を予定しており、一緒にいただける方を募っております。お手数ですが塩見までご連絡ください。電話：090-3057-7406

mail : shiomi753@yahoo.co.jp

平成29年7月に生駒市長が締結した株主間協定と各年度協定

拘束

令和元年度電源構成
(黄色マーカー：市内の再生可能エネルギー)
・大阪ガス 89.6%
・大東グリーンパワー 7.1%
・公共施設での太陽光発電と(一社)市民エネルギー生駒 3.3%



*アミタ(株)は、令和元年12月から今年2月にかけて生駒市が実施した「日常の『ごみ出し』を活用した地域コミュニティ向上モデル事業」の委託事業者でしたが、昨年3月に応募した内閣府のSDGs未来都市の応募書類を見ても当モデル事業の環境省への補助金申請書類を見てもアミタ(株)ありきで進められていることがわかり、塩見は他事業者との公平性に欠けるとしてこのモデル事業予算案に反対していました。

サロン ド・しおみ
オンライン 茶論・de・403

Zoom

10月4日(日) 13時30分～16時30分(入退室自由)

9月末までにメールでお申し込みください。shiomi753@yahoo.co.jp

最後までお読みいただきありがとうございました。なかなか収束の兆しが見えない新型コロナウイルスですが、今回は市の対応の課題の洗い出しを中心に記事を組みました。ご意見をお聞かせください。

塩見 牧子



塩見まきこの議会活動情報はここから。

塩見まきこ

検索

生駒市議会議員 塩見まきこ公式サイト

shiomimakiko.com/

塩見まきこの活動日記(ブログ)

katudo403.exblog.jp/



フェイスブック、ツイッターもやっています。



“まっすぐ”が通る生駒に！

しおみ

塩見まきこ

市議会 newsletter

発行責任者：塩見牧子 〒630-0213 生駒市東生駒 1-215-402 TEL:090-3057-7406 FAX:0743-74-8518 e-mail:shiomi753@yahoo.co.jp



置いてきぼりの1号認定こどもの保護者

議員提出議案「幼稚園預かり保育条例」は否決！

昨年10月に市立幼稚園の預かり保育料が突然値上げとなり、保護者から値下げを求める陳情や要望書が議会や市長に提出されていました。これを受けて市教育委員会は4月に「預かり保育実施規則」を改正しましたが、**利用者の約9割を占める1号認定こどもの利用料金は見直しの対象から外れていたことから**、塩見は「生駒市立幼稚園預かり保育条例の制定について」を共同提案（提出者：改正、賛成者：中浦・松本・神山・塩見）しましたが、賛成少数で否決となりました。

■預かり保育条例を提出するに至った経緯

2019年9月13日 生駒市教育委員会臨時会

「生駒市立幼稚園預かり保育実施規則」が制定され、10月から預かり保育料金が改定される。

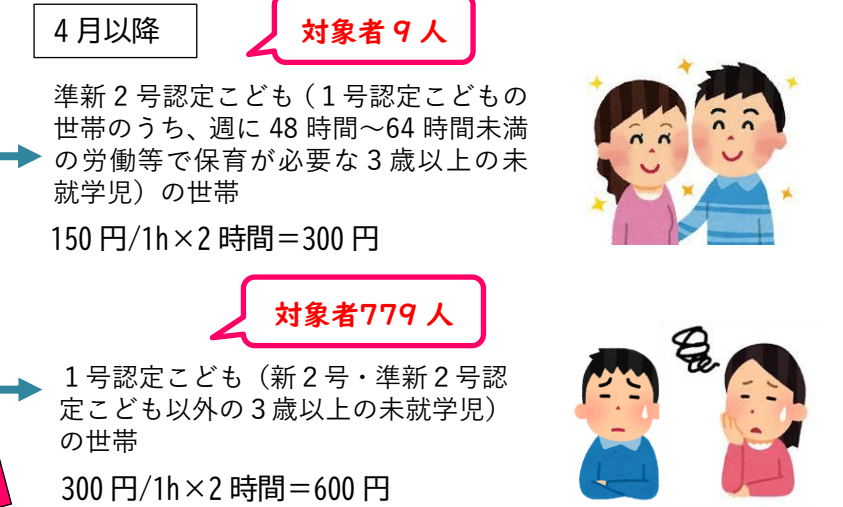
例：教育標準時間後14時～16時まで利用した場合



2020年4月16日 生駒市教育委員会臨時会

「生駒市立幼稚園預かり保育実施規則」を改正し、新たに準新2号認定の料金体系を制定。その他きょうだい割引や長期休暇中の月額上限額を設定。

例：教育標準時間後14時～16時まで利用した場合



■6月定例会に「生駒市立幼稚園預かり保育条例」を提出

生駒市立幼稚園の預かり保育は、利用にあたって就労、介護などの要件は一切ありません。にもかかわらず1号認定と2号認定で料金体系を分けるのはおかしくないですか。

左表のように昨年10月から今年2月までの5か月間の預かり保育の利用は、前年と比較して全園で344人減っています。値上げが利用をためらわせていることは明らかです。また、4月の規則改正後も1号認定こどもの世帯の料金は変わらず、子育て支援の制度の外に置かれています。

1時間ごとに料金が上がるため現場の時間管理の負担も大きく、1号認定と2号認定で料金体系を一本化した次のページの表のような保育料金とする条例案を提出しました。

R1.10月～R2.2月の預かり保育利用実績

	園児数	のべ利用人数	894人換算
平成30年度	970人	8023人	7394人
令和元年度	894人	7050人	7050人
増減	▲76人	▲973人	▲344人

預かり保育に要する経費は利用人数の多寡にかかわらずほぼ同じですが、利用者が減ると収入も減ります。

塩見牧子（しおみまきこ） 1965年3月8日大阪生まれ。1972年に生駒に移り住む。生駒東小学校、緑ヶ丘中学校、京都女子高等学校、同大学卒業。同大学大学院文学研究科修了。会社員、学校図書館司書、中・高非常勤講師を経て2007年4月、生駒市議会議員に初当選。①将来世代に元気なまちのバトンを渡す、②誰もが生きづらさを感じることなく暮らせる共生社会をつくる、③フェアで市民本位の市政運営を築くための仕組みやしくみづくりの提案を活動公約としています。